

## 8. 自由回答より

## 自由回答より

「職業キャリアと働き方に関するアンケート」では、調査票（留置票）の最終ページに自由回答欄を設け、回答者に「あなたご自身の職業キャリアを振り返って、これから社会に出る若い人たちに伝えたいことがあれば、お書きください」と依頼した。

その結果、有効回答 4,970 票のうち、具体的な記入があったのは 813 件（16.4%）であった<sup>1</sup>。以下、記入内容のうち代表的なものを紹介する<sup>2</sup>。（明らかな誤字・脱字を除き、原則として原文のまま掲載している。）

### 1. 社会人マナー・コミュニケーション・人間関係

まず多かったのは、社会人としてのマナー、職場におけるコミュニケーションや人間関係の重要性を指摘するものである。

最近、20代の人に共通して言えるのが、コミュニケーション能力の欠如です。勉強もしてきているんだらうし、まじめでもあるんですが、他人と意思疎通をうまくできないことによって、仕事上も支障をきたすことがあります。コミュニケーション能力は、どんな業界でも必要なものだと思いますので、是非、学生時代に色々な経験をし、豊かな人間性を養ってください。
先輩、同じ会社に働く方には必ず挨拶をした方が印象は良くなると思います。そして会社の雰囲気も良くなるので働きやすくなると思います。
【前略】社会という場所は弱肉強食で様々な年代、経歴の人たちが働いている訳だが、その職場環境によっては、人間関係が複雑だったり、私のように、その仕事が合わなくて、かつ人間関係でうまくいかなくてやめてしまう人もいます。社会は学校で教えてくれないことも全て教えてくれる。人とのコミュニケーションの仕方や、先輩方や目上の方との接し方も社会という場でしか教えてくれない。若いうちから色々な経験や苦勞をした方がいいと思う。それが今つらくても人間関係はどこに行ってもつきまとう。特にコミュニケーションは大切。仕事よりも人間関係が土台になる。言葉づかいと身だしなみ（ex 髪の毛、服そう）いつも笑顔でいること。人から色々指摘をされても反抗せず「ハイハイ」と聞き、余計な事はあまり他人に話さない。
社会は人と人のコミュニケーションが重要。あらゆる年代との対話力を身につける必要がある。
私が働いていたときに感じたことは、年々新入社員の社会人としての意識レベル、常識レベルが低下してきていることです。それは個人の問題でもありますが、何でも機械化されたり、ゆとり教育であったり、そうした社会環境も問題にあると思います。
仕事内容より、人間関係が大事だと思います。
人と接する時のエチケットをしっかりと身につけて下さい。話し方、接し方等。社会人としての基本です。
何でも良いから自分の夢、目標を持って仕事してほしい。社会人としてのマナーを身につけてほしい（礼儀など）。いつまでも新社員として入社した時の気持ち（やる気、不安等）を忘れず、自分が成長した時、同じく新社員として入ってきた人達の気持ち等をわかってあげられる人になってほしい。仕事は人間関係で成り立っている。人とのつながりを大切にして下さい。
人の話を理解できるようになってほしい。理解できたら、どう動くべきかわかる。自分の言葉に置き換えて、自分の中に落とし込むことの重要性を認識してほしい。最低限の礼儀、態度は身につけてから社会デビューしてほしい。ドラマやマンガからでも学べるはず。
目上の人を敬うこと。

<sup>1</sup> 「なし」、「特になし」などの記入は、除外している。

<sup>2</sup> もともと幅広く解釈可能な設問であり、回答の趣旨も様々であったため、ここでは職業キャリアを形成する上での助言と受け取れるものを中心に紹介する。なお、以下での分類は、あくまで暫定的なものである。

## 2. 長期勤続・定着

キャリア形成のあり方としては、長期勤続・定着の重要性を指摘するものがあった。

本当に自分がしたい仕事を時間がかかってもいいから探してついた方がいいです。最低3年は仕事を続けてほしいです。
一度就職した所には、すぐに辞めるのではなく仕事の楽しさがわかるまで働きつけてみて下さい。
すぐ会社を辞めるな。人の話を心で聞け。
現代では転職が当たり前の様になっているが、どうしたものか...。と思います。本当に自分がしたい仕事。そして簡単に辞めないことが大事ではないかと。どの仕事にもメリット、デメリットはある。すべてが上手いく仕事などないと思う。しんどい時もたのしい時もある。長く続けることの意味も考えて仕事をしてほしいと思う。
石の上にも3年...ではなく8年！
仕事をすぐにやめるな。
転職を考えた時は、まず次の仕事を見つけてからにするべきだと思う。また、今の仕事が嫌だからという理由で転職すれば、きっと長続きはしない。
すぐに転職するのではなく、2～3年は頑張って働いてみよう。
他の会社より、最初の会社で続ける方がいいと思う。
取りあえず続けてみる。最低でも5年以上。

## 3. 忍耐・我慢

それとも関連するが、いわゆる「忍耐」や「我慢」の重要性を指摘するものがあった。

社会に出ると思い通りにいかないことが多いです。「(自分が思っていることが)3割思い通りになればいい方だ。」という言葉が就職したての頃、言われ今も胸に刻んでいます。思い通りにならなくても、そういうものだとして割り切って、少しの良かったことを満足に思うよう心がけると前向きになれるかと思います。
壁にぶちあたった時、すぐに投げだすのではなく、もう少し頑張ってみれば状況は変わるかもしれないので目標をすてずにいてほしいと思います。
社会人になったら、時には理不尽な事を言われたり、嫌な事を言われたりするかもしれないが、いちいちそれ位の事でやめたりしていたら、自分が損するだけだし、どこの会社に行っても同じ事は絶対にあるから、もっと強い自分になって仕事で見かえしてやればいいと思う。
とにかくがまんをしろ！
天職に就ける人はいないと考えた方が良く、置かれた場所で最善を尽くす事を考えた方が良く。【後略】
気持ちが悪くならず続けること。改善するよう行動すること。
思う仕事に就けなくとも、無駄になる経験はないと思って前に進む。
楽な仕事はない。若いひとに限らず少しでもきつい、おもしろくないと感じると、すぐ辞めてしまう人が最近多い(1、2日など)。就職難なのは分かるが、よく考えて仕事を選んで欲しい。
日々の積み重ねで努力と経験を惜しまないで頑張ってください。
少しイヤな事があっても、すぐ辞めない事。

## 4. 専門スキル・資格取得

これに対し、(長期勤続・定着ではなく)専門スキルの形成、特に資格取得の重要性を強調するものも多かった。

大学で無駄な時間過ごすよりは、将来を見すえ資格をとる、語学を勉強するなど実になる時間を過ごしてほしい。又、自分の夢をもち実現に向けて学生時代から努力を続けてほしい。
専門的な資格を持っていると、結婚や出産、育児などで一度仕事を辞めても、再就職しやすくなると思います。
グローバル化していくと専門的な力が求められるようになる。早くやりたいことを見つけ大学院には必ず進んだ方がよい。大学との延長で仕事を見つけることが一番良い道だと思う。人間やれることは限られている。
各種資格の取得を積極的に！！自信につながると思います。興味のあることにはどんどんチャレンジして下さい。
正規社員で働くには手に職（資格）を持っておいた方がよいと思います。特に勉強したいもの、目指すものがあれば別ですが大学進学にこだわる必要はないと思います。
資格は職業を選ぶときに有利になるので取得しておくといいと思います。
国家資格など手に職をつける事で、一つの事をやり遂げるキャリアを身につけて欲しい。
自分のやりたい事、将来を早い段階で見つけて、それに向けての資格や経験をどんどん増やして行って欲しいと思います。何でも早いに越した事はないと思いました。その場しのぎにはならないで欲しいです。
手に職をつけるべく、勉学に励んで下さい！
手に職を！！
手に職をつけておくと、社会復帰の時に役に立つと思います。
資格をとり、手に職をつけて欲しい。どんな仕事でも続けて頑張りたい。
会社は守ってくれないので、スキルアップや資格取得等に励みましょう。
“自分”という人間を知ってもらう為にも、学生のうちからたくさん勉強をするとういと思います。資格の勉強をするとういと思います。“時は金なり”時間の使い方をちゃんと学んでおくとういと思います。
専門職の資格を取るための学校や専門学校へ行って勉強した方がいいと思います。ブランクがあっても就職しやすいと思います。
学歴がなくても仕事は出来る！（やる気があれば）資格を取得し、自分にあった仕事を見つける事。世間の状況を知る！
自分にしか出来ないようなスキルを身に付けましょう。

## 5. 自分らしさ

それとも一部関連するが、自分らしさを活かした仕事、自分らしい働き方の重要性を指摘するものがあつた。

自分のやりたい事、将来を早い段階で見つけて、それに向けての資格や経験をどんどん増やして行って欲しいと思います。何でも早いに越した事はないと思いました。その場しのぎにはならないで欲しいです。
自分にしか出来ないようなスキルを身に付けましょう。
自分が本当にやりたい仕事、できそうな仕事をしっかり考えて就職先を決めた方がよいと思います。
正社員だけが働き方では無いです。社員以上の給与、自分らしい働き方、やりがいを得られる雇用形態もたくさんあります。私は自分の夢を叶えかけがえの無い仕事に就く事が出来ました。お互いを高めあっている仕事仲間にささえられて充分すぎるお給料をもらい、何より自分にしか出来ない仕事を任されて、とてもやりがいを感じています。転職もくり返しましたが、本当にこの仕事に出会う事ができて心から幸せを感じています。皆さんも周りの目は気にせず、自分の望む職業、自分の進みたい道を探求して悔いの無い人生を歩んで下さい。
自分がやりたいと思うことを大切にして下さい。
好きな事をして下さい。
仕事は選んで就業するのが望ましい。

## 6. 自分を守る行動

他方、経営や労務管理などに問題がある業界や企業が存在することを踏まえて、情報収集を含め自分を守るための行動に出ることの重要性を指摘するものもあった。

例えば、どこかの会社に就職しても休日もなければ給料もまともに払ってもらえないような会社だったら、すぐ辞めてしまったほうがいいです。私はせっかく入社したのだから、頑張れば良くなるんじゃないだろうかと思い頑張りましたが、ただこき使われてボランティアのようになってしまいました。こういう会社に入ってしまうと、自分にお金もないので何か資格や技術を身につけようと思っても出来ないです。

【後略】

ご自身の生活が脅かされる雇用状況（給与遅配など）になったら、早目に行動するようにして下さい。

頭でっかちは無駄ですが、身心の健康は何においても大事です。自分を守るために戦うのも必要なことと考えます。

就職を考えている会社で、前年にどれくらいの人数が辞めているか、その理由もしっかりと調べた方がいいです。辞める人間が多いということは、少なからず問題がある可能性があります。

職業選択において、雇用環境を事前に知る事は重要。離職や非正規雇用になるのを防ぐ事が出来る。就きたい職業・企業の情報を知ること。【後略】

会社に無理やり長時間労働をさせられないようにして下さい。よく勉強して下さい。

色々な業種を調べて、賃金がどれくらい違うのかをしっかりと調べた方がいい。

## 7. その他

これらの他、特に女性にとって働きやすい職場、女性が活躍できる企業・社会の重要性を指摘するもの、ワークライフバランスや健康維持の重要性を指摘するもの、若者に対して「挑戦」や「冒険」を薦めるものも、複数ずつ見受けられた。

### 【女性の活躍】

産休はもちろん、育休がとれる会社か確認した方がいい。資格を1つでもとっておくべき。

学生時代は男女平等の中で育ってきたはずなのに、社会へ出て愕然とした。日本は全くもって男中心社会だったから。（学生時代の、みせかけ平等に気づいて、がっくりだった。）そして気づいた、学生時代に“女性の生き方”を真剣に指南してくれる機会も人も皆無だった事に。【後略】

女性の方へ。結婚、出産しても辞めずに働ける職場を選んで欲しいです。

特に女性でも、家庭を持ったり、出産をしてからも永く勤める事が出来る職場が増えると良い。

### 【ワークライフバランス・健康】

ワークライフバランスを意識した働き方をするのが長続きする1つの要因かと思います。

様々な相談を出来る人と1人でも多く出会い、つながりを確保しておく。健康第一。我慢は重要だが無理はしない。

### 【挑戦・冒険】

色々な意味で冒険は若いうちにしかできない。たくさん失敗しても恐れずに、どんどんいろんなことをやってほしい。経験はやはり大切です。

近年の若手の従業員は受け身であり、自己主張が少なく感じる。積極的に仕事を自分の物にする為に行動してほしいと思う。自分の価値を高め、社会に必要とされる人材になってほしい。

社会に出て働くのは、とても大変ですが、その中で沢山の事を学べます。自分に何が出来るかを自分自身

で考え行動する、色々な事にチャレンジして自分に負けずに楽しみに変えて頑張っていけば必ず何でも道はひらけると思います。

仕事でも、プライベートでも冒険できるのは若いうちです。今のうちに色々な事を楽しんで下さい！

色々な仕事にチャレンジして学んで欲しいです。

野心を持って上をめざして欲しい。

---

JILPT 調査シリーズ No.143

日本人の職業キャリアと働き方

ーJILPT「職業キャリアと働き方に関するアンケート」調査結果よりー

発行年月日 2015年6月30日

編集・発行 独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23

(照会先) 研究調整部研究調整課 TEL:03-5991-5104

印刷・製本 株式会社相模プリント

---

©2015 JILPT Printed in Japan

\* 調査シリーズ全文はホームページで提供しております。(URL:<http://www.jil.go.jp/>)